

圧カトランスミッタ モデル S-20

JP



圧カトランスミッタ モデル S-20



Part of your business

© 04/2013 WIKA Alexander Wiegand SE & Co. KG
All rights reserved.
WIKA® is a registered trademark in various countries.

ご使用前に本取扱説明書を
お読みください。

後で使用するために保管してください。

目次

1. 概要説明	4
2. 安全性	6
3. 仕様	9
4. 設計と機能	15
5. 輸送, 梱包, 保管	15
6. 6. 試運転, 操作	17
7. 0点調整	20
8. メンテナンスとクリーニング	21
9. 不具合	22
10. 取り外し, 返送, 廃棄	23

適合宣言は、www.wika.com からオンラインでご覧いただけます。

1. 概要説明

1. 概要説明

- この取扱説明書に記載されている圧カトランスミッタは、最先端の技術で設計 製造されています。すべての部品は、製造時に厳しい品質と環境基準の対象となっています。弊社工場は、ISO 9001およびISO 14001の認証を取得しています。
- この取扱説明書には、機器の取り扱いに関する重要な情報が記載されています。安全に作業するためにはすべての安全指示と作業指示を遵守してください。
- 本機の使用範囲に関連する地域の事故防止規則および一般的な安全規則を遵守してください。を使用します。
- この取扱説明書は製品の一部であり、機器のすぐ近くに保管する必要があります。技能取扱者がいつでもすぐにアクセスできるようにしてください。
- 技能取扱者は、作業を始める前に操作説明書をよく読んで理解する必要があります。
- 本製品の意図しない使用、この取扱説明書に反した取扱、十分な教育を受けていない取扱者による作業、または本製品の無許可の改造によって生じた損害については、製造者の責任は無効となります。
- 販売書類に含まれる一般条件が適用されるものとします。
- 技術的な変更の対象となります。
- 詳細情報:
 - Internet address: www.wika.de / www.wika.com
 - 関連データシート PE 81.61
 - アプリケーションコンサルタント Tel.: +49 9372 132-0
 - Fax: +49 9372 132-406
 - info@wika.de

1. 概要説明

シンボルマークの説明



警告!

回避しなければ重大な傷害または死亡に至る可能性のある危険な状況を示しています。



注意!

回避しないと、軽傷を負ったり、機器や環境に損傷を与えたりする可能性のある潜在的に危険な状況を示します。



情報

効率的でトラブルのない操作のための有用なヒント、推奨事項、情報を示します。



警告!

避けないと、高温の表面や液体によって火傷を負う可能性のある潜在的に危険な状況を示します。

略語の説明

2-wire 2本の接続線は電圧供給用として使用されます。
また、測定信号により供給電流が供給されます。

3-wire 電源は2本の接続線が使用されます。
測定信号用として1本使用します。

U₊ プラス側電源端子

U₋ マイナス側電源端子

S₊ プラス側出力端子

2.安全性

2. 安全性



警告!

設置、試運転、操作の前に、適切な圧力トランスミッタが使用されていることを確認してください。測定範囲、設計、特定の測定条件の観点から選択してください。
遵守しない場合、重傷を負ったり、機器が損傷したりする可能性があります。



警告!

- 接続は、システムが減圧された後でのみ行ってください。
- 3章「仕様」に従い、作業条件を守ってください。



この取扱説明書の各章には、さらに重要な安全上の指示が記載されています。

2.1 使用用途

圧力トランスミッタは、圧力を電気信号に変換するために使用されます。
水素用途の場合、媒体および周囲温度が30℃を超えない場合のみ使用が許可されます。食品に直接触れる用途には、この圧力トランスミッタは適しません。

本機は、ここに記載された使用目的のためにのみ設計 製造されており、それに従ってのみ使用することができます。

この取扱説明書に記載されている技術仕様は必ず守ってください。圧力トランスミッタの不適切な取り扱いや技術仕様外の操作は、直ちに使用を中止し、WIKAの認定サービスエンジニアによる検査が必要です。

製造者は、意図された使用方法に反する操作に基づきいかなる種類のクレームに対しても、責任を負わないものとします。

2.安全性

2.2 取扱者の技能



警告!

取扱者の技能が不十分な場合、怪我をする危険性があります!

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。この取扱説明書に記載されている作業は、以下に記載されている資格を持つ技能取扱者のみが行うことができます。

技能取扱者

技能取扱者とは、技術的訓練、測定及び制御技術に関する知識並びに各国固有の規則、現行の規格及び指令に関する経験及び知識に基づき、記載された作業を実施することができ、潜在的危険性を独自に認識できる要員であると理解される。

特殊な動作条件では、例えば危険な媒体の場合など、さらに適切な知識が必要となります。

2.3 特別な危険



警告!

酸素、アセチレン、可燃性または有毒ガスまたは液体などの有害媒体、また冷凍ブラント、コンプレッサなどについては、すべての標準規則に加えて、適切な既存の規定または規則に従わなければなりません。



警告!

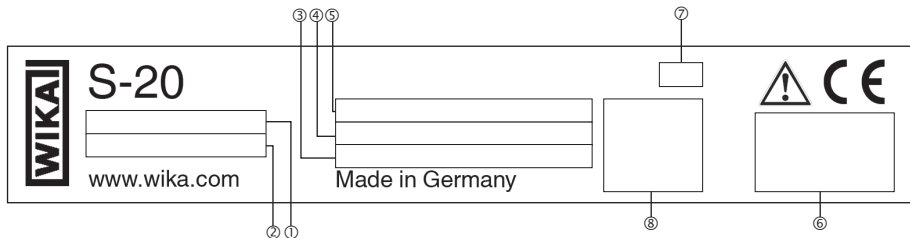
取り外された圧カトランスミッタ内の残留媒体は、人、環境、および機器にリスクをもたらす可能性があります。十分な予防措置を講じてください。

2.安全性

2.4 ラベリング／安全マーク

製品ラベル

JP



- | | |
|-------------|---------|
| ① P# 製品番号 | ⑤ 測定範囲 |
| ② S# シリアル番号 | ⑥ 認証 |
| ③ 電源 | ⑦ 製造年月 |
| ④ 出力信号 | ⑧ ピンサイン |

機械的な損傷や上塗りによりシリアルナンバーが判読できなくなった場合、トレーサビリティは不可能となります。



装置の取り付けと試運転の前に、必ず取扱説明書をお読みください。

3. 仕様

3. 仕様

仕様	
測定範囲	製品ラベルまたは試験成績書を参照
真空耐性	有り
標準条件	Per IEC 61298-1
■ 温度	15 ... 25 °C (59 ... 77 °F)
■ 大気圧	860 ... 1,060 mbar (12.5 ... 15.4 psi)
■ 湿度	45 ... 75 % r. h.
■ 電源	DC 24 V, DC 5 V レシオメトリック出力付き
■ 取付け位置	圧力接続部が下向きになるような垂直な取り付け位置で校正されています。
出力信号	製品ラベルまたは試験成績書を参照
許容負荷 (Ω)	
■ 電流出力	≤ (power supply - 7.5 V) / 0.023 A
■ オプションでセリングタイム1ms	≤ (power supply - 11.5 V) / 0.023 A
■ 電圧出力	> maximum output voltage / 1 mA
■ レシオメトリック出力	> 4.5k
スイッチオンタイム	150 ms
スイッチオフリフト	5秒 (オプションのゼロ点調整0.1%で60秒)
供給電源	製品ラベルまたは試験成績書を参照
消費電力	
■ 電流出力	828 mW (周囲温度100°C (212 F) 以上で22 mW/Kディレーティング)
■ 電圧出力	432 mW
電流供給	圧カトランスミッタの電気出力に接続される外部回路は、UL/EN/IEC 61010-1 のセクション 9.4 に準拠したエネルギー制限された電気回路、または UL/EN/IEC 60950-1 の LPS、または UL1310/UL1585 (NECまたはCEC) に準拠したクラス 2 でなければなりません。圧カトランスミッタを標高2,000m以上で使用する場合は、外部回路が標高2,000m以上の動作に適している必要があります。
■ 電流出力	電流信号、最大 25 mA
■ 電圧出力	最大 12mA
非直線性 (IEC 61298-2)による	試験成績書を参照
取付位置との関係	測定範囲が1bar (15psi) 未満の場合、0.15%までのゼロオフセットが追加で適用されます。
非線り返し性	≤ ±0.1 % of span

3. 仕様

仕様

温度ヒステリシス	0.1 % of span at > 80 °C (176 °F)
長期ドリフト (IEC 61298-2準拠)	≤ ±0.1 % of span スパンの≤±0.2% (特別な測定範囲および測定範囲<1 bar (15 psi) の場合)
温度誤差	校正温度 15 ... 25 °C (59 ... 77 F) の場合 -20 ... +80 °C: ≤1 % of span -30 ... +100 °C: ≤1.5 % of span 測定範囲 < 1 bar (15 psi)、特殊な測定範囲、過圧制限が増加した機器では、それぞれの温度誤差はスパンの 0.5 % 増加します。
冷却エレメントのディレーティング	
■ 最高許容周囲温度	$T_{amb} (T_{med} < 125 \text{ °C}) = 125 \text{ °C}$ $T_{amb} (T_{med} \geq 125 \text{ °C}) = -0.62 \times T_{med} + 202 \text{ °C}$
■ 最高許容媒体温度	$T_{med} (T_{amb} < 80 \text{ °C}) = 200 \text{ °C}$ $T_{med} (T_{amb} \geq 80 \text{ °C}) = -1.61 \times T_{amb} + 326 \text{ °C}$ $T_{amb} = \text{周囲温度 [°C]}$ $T_{med} = \text{媒体温度 [°C]}$
保管 輸送条件	
■ 許容温度範囲	-40 ... +70 °C (-40 ... +158 °F)
■ 最大湿度 (IEC 68-2-78に準拠)	67 % r. h. at 40 °C (104 F) (EN 60721-3-4による4K4Hに準拠)
気候クラス	屋内外で使用可能。直射日光が当たらないように注意してください。
■ 保管	1K3 (per EN 60721-3-1)
■ 輸送	2K3 (per EN 60721-3-2)
■ 操作	4K4H (per EN 60721-3-4, without condensation or icing)
耐振動性 (IEC 68-2-6に準拠)	20 g, 10 ... 2,000 Hz (40 g, 10 ... 2,000 Hz for circular connector M12 x 1, metallic) 冷却エレメントを備えた機器の場合、10 g, 10 ... 2,000Hzの制限された耐振動性が適用されます。
連続振動耐性 (IEC 68-2-6に準拠)	10 g
耐衝撃性 (IEC 68-2-27に準拠)	100 g, 6ミリ秒 (頑丈なコネクタの場合は500 g, 1ミリ秒)
耐用年数	1億回負荷サイクル (測定範囲600bar/7,500psi超では1,000万回負荷サイクル)
自由落下試験 (IEC 60721-3-2に準拠)	
■ 個包装	1.5 m (5 ft)
■ 複数包装	0.5 m (1.6 ft)
■ PEバッグ	0.5 m (1.6 ft)
電気保護対策	レシオメトリック出力信号には電気保護対策は有効ではありません。

3. 仕様

仕様	
■ 短絡抵抗	S+ vs. U-
■ 逆極性保護	U+ vs. U-
■ 過電圧への耐性	DC 40 V
■ 絶縁電圧	DC 750 V
接液部材質	
■ 相対圧力測定範囲	測定範囲 ≤ 10 bar (150 psi): 316L 測定範囲 > 10 bar (150 psi): 316L + 13-8 PH
■ 絶対圧力測定範囲	測定範囲 ≤ 1,000 bar (10,000 psi): ASTM 630および13-8 PH 測定範囲 > 1,000 bar (10,000 psi): 316L + 13-8 PH
非接液部部材質	
■ ケース	316 Ti
■ ゼロ点調整リング	PBT/PET GF30
■ Angular connector DIN 175301-803 A	PBT/PET GF30
■ Angular connector DIN 175301-803 C	PBT/PET GF30
■ Circular connector M12 x 1 (4-pin)	PBT/PET GF30
■ Circular connector M12 x 1 (4-pin, metallic)	316L
■ Bayonet connector (6-pin)	316L + Al
■ フィールドケース	316L, 316Ti
■ Heavy-duty connector	316L
■ ケーブル式 IP67	PA66, PBT/PET GF30
■ ケーブル式 ½ NPT コンジット	316L
■ ケーブル式 IP 68	316L
■ ケーブル式 IP 68 FEP	316L
■ ケーブル式 IP 6K9K	316L
CEマーキング	■ 圧力機器指令 ■ EMC指令、EN 61326 エミッション(グループ1、クラスB)およびイミュニティ(産業用アプリケーション) ■ RoHS指令対応
■ 電界強度	30 V/m (80 ... 1,000 Mhz)

JP

3. 仕様

仕様

■ パフォーマンスレベル (EN ISO 13849-1:2008に基づく)	パフォーマンスレベル: PL = b カテゴリー: Cat. = B 診断範囲: DC = なし MTTF: > 100年
認証取得	製品ラベル参照
寸法	スパナ幅: 24mm 直径: 26.7 長さ: 53 ... 105mm、冷却エレメント装着時73mm
重量	約150g (0.331ポンド), 冷却エレメント付きの場合約350g (0.794ポンド)

JP

3. 仕様

電気接続

電気接続	IP保護等級 2)	ワイヤー断面	ケーブル径	ケーブル素材	許容温度
Angular connector DIN EN 175301-803 A					
嵌合コネクタ付き	IP65	max. 1.5 mm ²	6 ... 8 mm	-	-30 ... +100 °C (-22 ... +212 °F)
嵌合コネクタ (コンジット付き)	IP65	max. 1.5 mm ²	-	-	-30 ... +100 °C (-22 ... +212 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル	IP65	3 x 0.75 mm ²	6 mm	PUR	-30 ... +100 °C (cULus: -25 ... +85 °C) (-22 ... +212 °F (cULus: -4 ... +185 °F))
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、シールド付き	IP65	6 x 0.5 mm ²	6.8 mm	PUR	-25 ... +85 °C (-4 ... +185 °F)
Angular connector DIN EN 175301-803 C					
嵌合コネクタ付き	IP65	max. 0.75 mm ²	4.5 ... 6 mm	-	-30 ... +100 °C (-22 ... +212 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル	IP65	4 x 0.5 mm ²	6.2 mm	PUR	-25 ... +85 °C (-4 ... +185 °F)
Bayonet connector (6-pin)					
	IP67	-	-	-	-40 ... +125 °C (-40 ... +257 °F)
Circular connector M12 x 1 (4-pin)					
without mating connector	IP67	-	-	-	-30 ... +100 °C (-22 ... +212 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、ストレート	IP67	3 x 0.34 mm ²	4.3 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、ストレート、シールド付き	IP67	3 x 0.34 mm ²	4.3 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、アングル	IP67	3 x 0.34 mm ²	5.5 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)

- 2) 適切なIP保護等級を有する嵌合コネクタを使用して接続した場合のみ適用されます。

3. 仕様

電気接続	IP保護等級 (2)	ワイヤー断面	ケーブルのφ	ケーブル素材	許容温度
Circular connector M12 x 1 (4-pin, metallic)					
嵌合コネクタなし	IP67	-	-	-	-40 ... +125 °C (cULus: +85 °C) (-40 ... +257 °F (cULus: +185 °F))
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、ストレート	IP67	3 x 0.34 mm ²	4.3 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、ストレート、シールド付き	IP67	3 x 0.34 mm ²	4.3 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)
嵌合コネクタ付きモールドケーブル、アングル	IP67	3 x 0.34 mm ²	5.5 mm	PUR	-25 ... +80 °C (-4 ... +176 °F)
フィールドケース					
	IP6K9K	-	-	-	-25 ... +100 °C (-4 ... +212 °F)
ケーブル式					
ケーブル式 IP 67	IP67	3 x 0.34 mm ²	5.5 mm	PUR	-30 ... +100 °C (-22 ... +212 °F)
ケーブル式 ½ NPT コンジット	IP67	6 x 0.35 mm ²	6.1 mm	PUR	-30 ... +100 °C (cULus: +90 °C) (-22 ... +212 °F (cULus: +194 °F))
ケーブル式 IP 68	IP68	6 x 0.35 mm ²	6.1 mm	PUR	-30 ... +125 °C (cULus: +90 °C) (-22 ... +257 °F (cULus: +194 °F))
ケーブル式 IP 68, FEP	IP68	6 x 0.39 mm ²	5.8 mm	FEP	-40 ... +125 °C (cULus: +105 °C) (-40 ... +257 °F (cULus: +221 °F))
ケーブル式 IP 6K9K	IP6K9K	6 x 0.35 mm ²	6.1 mm	PUR	-30 ... +125 °C (cULus: +90 °C) (-22 ... +257 °F (cULus: +194 °F))
Heavy-duty connector					
嵌合コネクタ付きケーブル	IP68	6 x 0.14 mm ²	6.5 mm	PUR	-40 ... +125 °C (cULus: -30 ... +90 °C) (-40 ... +257 °F (cULus: -22 ... +194 °F))

2) 適切なIP保護等級を有する嵌合コネクタを使用して接続した場合のみ適用されます。

S-20000などの特殊な型番の場合は、納品書に記載されている仕様にご注意ください。
詳細な仕様については、WIKAデータシートPE 81.61と注文書を参照してください。

4. 設計と機能

4.1 製品説明

ダイヤフラムの変形により、センサで圧力を測定します。電力を供給することで、ダイヤフラムの変形を電気信号に変換します。圧カトランスミッタからの出力信号は増幅され、標準化されています。出力信号は測定された圧力に比例します。

4.2 納入範囲

- 圧カトランスミッタ
- 試験成績書
- 証明書 (オプション)
- 嵌合コネクタ (オプション)

納品書と納品範囲を照合してください。

5. 輸送, 梱包, 保管

5.1 輸送

圧カトランスミッタに輸送中の損傷がないかを確認します。明らかな損傷は直ちに連絡してください。

5.2 梱包

装置への取り付け直前まで梱包を外さないでください。輸送中 (設置場所の変更、修理のための送付など) に最適な保護ができるように、梱包材は保管してください。

5.3 保管

保管場所での許容条件:

- 保管温度: -40 ... +70 °C
- 湿度: 相対湿度67% (結露なきこと)

5. 輸送, 梱包, 保管

以下の要因に晒されないようにしてください:

- 直射日光が当たる場所、高温のものが近くにある場所
- 機械的振動、機械的衝撃(強く置く)
- 煤煙、蒸気、粉塵、腐食性ガス
- 湿度の高い、または湿った環境
- 爆発する可能性のある環境、可燃性雰囲気

圧カトランスミッタは、上記の条件を満たす場所に、元のパッケージで保管してください。



警告!

保管する前 (操作後) に、残っている測定媒体を取り除いてください。特に、苛性、毒性、発がん性、放射性など、健康に害のある媒体の場合は重要です。

6. 試運転、操作

6. 6. 試運転、操作

6.1 機械的な取り付け

純正アクセサリを使用すること。アクセサリについては、データシートPE 81.61をご覧ください。

6.1.1 プロセスコネクションのシーリング



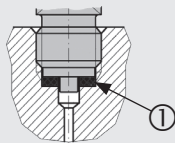
警告!

火傷の危険性あり!

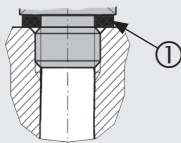
直前の使用により、冷却エレメントが熱くなっていることがあります。あらかじめ冷却エレメントを冷やしておく。

シール面が損傷しておらず、きれいであること。

平行ネジ



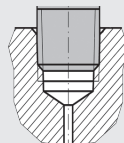
EN 837 準拠



ISO 1179-2 (旧DIN 3852-E) 準拠

シール面に平行ねじのあるプロセス接続部①は、適切なフラットガスケット、シーリングリング、またはWIKAプロファイルシールを使用して、正しくシールする必要があります。

テーパネジ



テーパネジを持つ接続部のシーリングは、PTFEテープ (EN 837-2) など、追加のシーリング材を使用してシールを行う必要があります。



シールの詳細については、WIKAデータシートAC 09.08またはwww.wika.comを参照ください。

6. 試運転, 操作

6.1.2 機器の取り付け



警告!

火傷の危険性あり!

直前の使用により、冷却エレメントが熱くなっていることがあります。あらかじめ冷却エレメントを冷やしておく。

- ねじ込みの際は、ケースやキャップリングから力を加えず、付属のスパナフラットを用いて適切な工具で行ってください。

冷却エレメントがある場合は、下側の六角部で締め付けます (図a「冷却エレメントの取り付け」参照)。

正しい締め付けトルクは、プロセス接続部の寸法と使用するガスケット (形状/材質) によります。

- ねじ込むときは、ねじ山を交差させないでください。
- 放熱のため、冷却エレメントには断熱材を入れないこと。
- 装置を逆さに取り付けた場合、電気接続部やキャップリングに水が溜まらないようにする必要があります。水によって圧力補償用ダイヤフラムが閉塞することがあります。



タップ穴と溶接用ソケットについては、技術情報IN 00.14 (www.wika.com) をご覧ください。



モデル S-20 (冷却エレメントなし)



冷却エレメントの取り付け

6. 試運転, 操作

6.2 電氣的取り付け

純正アクセサリのみを使用する。アクセサリについては、データシート PE 81.61 をご覧ください。



警告!

機器のシールドは、人体保護のための保護導体としてではなく、電磁界から機器を保護するための機能接地として機能します。

JP

6.2.1 接続アセンブリ

■ 電圧供給の設定

電圧の供給は、エネルギー制御付きの電源装置または制御装置を介して行ってください。

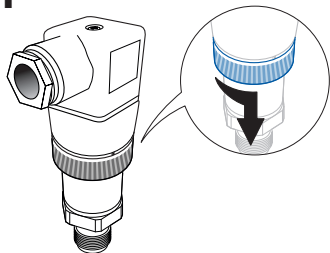
圧カトランスミッタへの電源供給は、UL/EN/IEC 61010-1 のセクション 9.4 に準拠したエネルギー制限された電気回路、または UL/EN/IEC 60950-1 に準拠した LPS、または UL1310/UL1585 (NEC または CEC) に準拠したクラス 2 を介して行う必要があります。圧カトランスミッタを標高2,000m以上の場所で使用する場合、電源は標高2,000m以上の場所で使用できるものでなければなりません。

7. ゼロ点調整

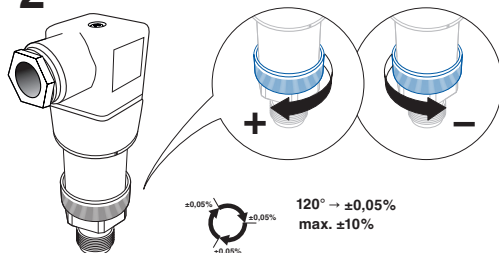
7. ゼロ点調整

JP

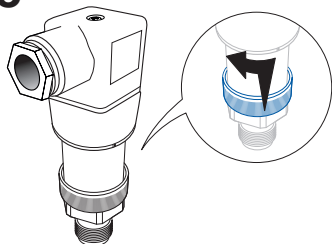
1



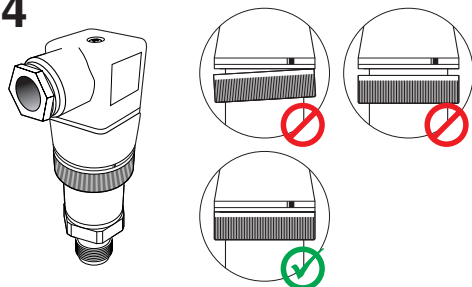
2



3



4



8. メンテナンスとクリーニング

8. メンテナンスとクリーニング

8.1 メンテナンス

この圧カトランスミッタはメンテナンスフリーです。
修理はメーカーのみで行う必要があります。

8.2 クリーニング



注意!

- クリーニングする前に、圧カトランスミッタを圧力供給から正しく切り離し、スイッチを切り、電圧供給から切り離してください。
- 湿らせた布で機器をクリーニングしてください。
- 人体や環境を保護するために、取り外した機器を返却する前に、洗浄または清掃してください。
- 取り外した機器に測定媒体が残っていると、人、環境、機器に危険を及ぼす可能性があります。十分な予防措置を講じてください。
- プロセスコネクションのダイアフラムを損傷する可能性があるため、クリーニングには先の尖ったものや硬いものを使用しないでください。



返送については、10.2章「返送」をご覧ください。

8.3 再校正

DKD/DakKS証明書 - トレーサビリティ証明書

水素用途に使用する場合は、6ヶ月後に再校正が必要です。必要に応じて、基本設定を修正します。

9. 不具合

9. 不具合

故障の際は、まず圧力トランスミッタが機械的、電氣的に正しく取り付けられているかどうかを確認してください。

不具合	原因	対策
プラスチックが色あせている	紫外線	対策不要 変色は無害です
出力信号がない	ケーブル断線	導通を確認し、必要であればケーブルを交換してください
	電源がない/間違っている	電源を修正する
電源が無い/間違っている	配線不良	配線を修正する
圧力変化時の出力信号が一定で圧力に応じて変化しない	過大な圧力による機械的な過負荷	機器を交換する。何度も故障する場合は、メーカーに問い合わせること
信号スパンが小さすぎる/低下する	過大な圧力による機械的な過負荷	機器を交換する。何度も故障する場合は、メーカーに問い合わせること
	ダイアフラムの損傷(例:衝撃、研磨剤/腐食性のある媒体による)、ダイアフラムまたはプロセス接続部の腐食、伝送媒体の欠落。	機器を交換する。何度も故障する場合は、メーカーに問い合わせること
	シール/シール面の損傷/汚れ、シールの締まり具合が悪い、ねじが詰まっている	シール/シール面を清掃し、場合によってはシールを交換する。
信号スパンのばらつき/不正確さ	環境中のEMC干渉源(例:周波数変換器)	シールド機器; シールドケーブル; 干渉源を取り除く
	動作温度が高すぎる/低すぎる	温度を下げる/上げる
	機器が接地されていない	機器を接地する
	プロセス媒体の圧力が強く変化する	減衰; メーカーによるコンサルティング
ゼロ点信号の逸脱	動作温度が高すぎる/低すぎる	温度を下げる/上げる
	その他の取り付け位置	ゼロ点調整
	過大圧限界を超えている	圧力を下げる

クレームが不当なものであった場合は、クレーム処理手数料を請求させていただきます。

9. 不具合 / 10. 取り外し, 返送, 廃棄



注意!

上記の方法で故障が除去できない場合は、直ちに圧カトランスミッタを停止し、圧力、信号ともに大気圧状態であることを確認し、不用意に機器が再稼働しないように保護してください。この場合は、メーカーにお問い合わせください。返送が必要な場合は、10.2 章「返送について」に従ってください。

JP

10. 取り外し, 返送, 廃棄



警告!

取り外した圧カトランスミッタに残留した媒体は、人、環境、機器に危険を及ぼす可能性があります。十分な予防措置を講じてください。

10.1 取り外し



警告!

火傷の危険性あり!

機器を取り外す前に、十分に冷却してください。

取り外しの際、危険な高温の圧力媒体が漏れる危険性があります。

機器を取り外す際には、ケースやキャップリングから力を加えるのではなく、この目的のために用意されたスパナフラットに適切な工具を使用してください (6.1.2 章「機器の設置」を参照)。

冷却エレメントがある場合は、下側の六角部を使用してネジを外す必要があります (6.1.2 章「装置の設置」参照)。

圧カトランスミッタの接続は、システムが減圧された後でのみ行ってください。

10. 取り外し, 返送, 廃棄

10.2 返送



警告!

圧カトランスミッタを発送するときは、絶対に守ってください。

WIKAに納入される全ての圧カトランスミッタは、あらゆる種類の危険物質（酸、塩基、溶剤など）が含まれていないことが必要です。

返却の際は、元の梱包材または適切な輸送用梱包材を使用してください。

また、破損を避けるため、高感度測定器輸送のラベルを貼ってください。



返却に関する情報は、現地サイトの「サービス」に掲載されています。

10.3 廃棄

不適切な廃棄は環境を危険に晒すことになります。

機器の部品や梱包材は、環境に配慮した方法で、その国の廃棄物処理規則に従って廃棄してください。



家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。国の規制に従って適切に廃棄してください。



JP

Weitere WIKA Niederlassungen weltweit finden Sie online unter www.wika.de
その他、世界各地のWIKAの子会社については、www.wika.com からオンラインで検索できます。
La liste des autres filiales WIKA dans le monde se trouve sur www.wika.fr
Otras sucursales WIKA en todo el mundo puede encontrar en www.wika.es



WIKAL Japan K. K.
MG Shibaura Bldg. 6F
1-8-4, Shibaura, Minato-ku
Tokyo 105-0023
Tel.: +81 3 5439-6673
Fax: +81 3 5439-6674
info@wika.co.jp
www.wika.co.jp
www.wika.de